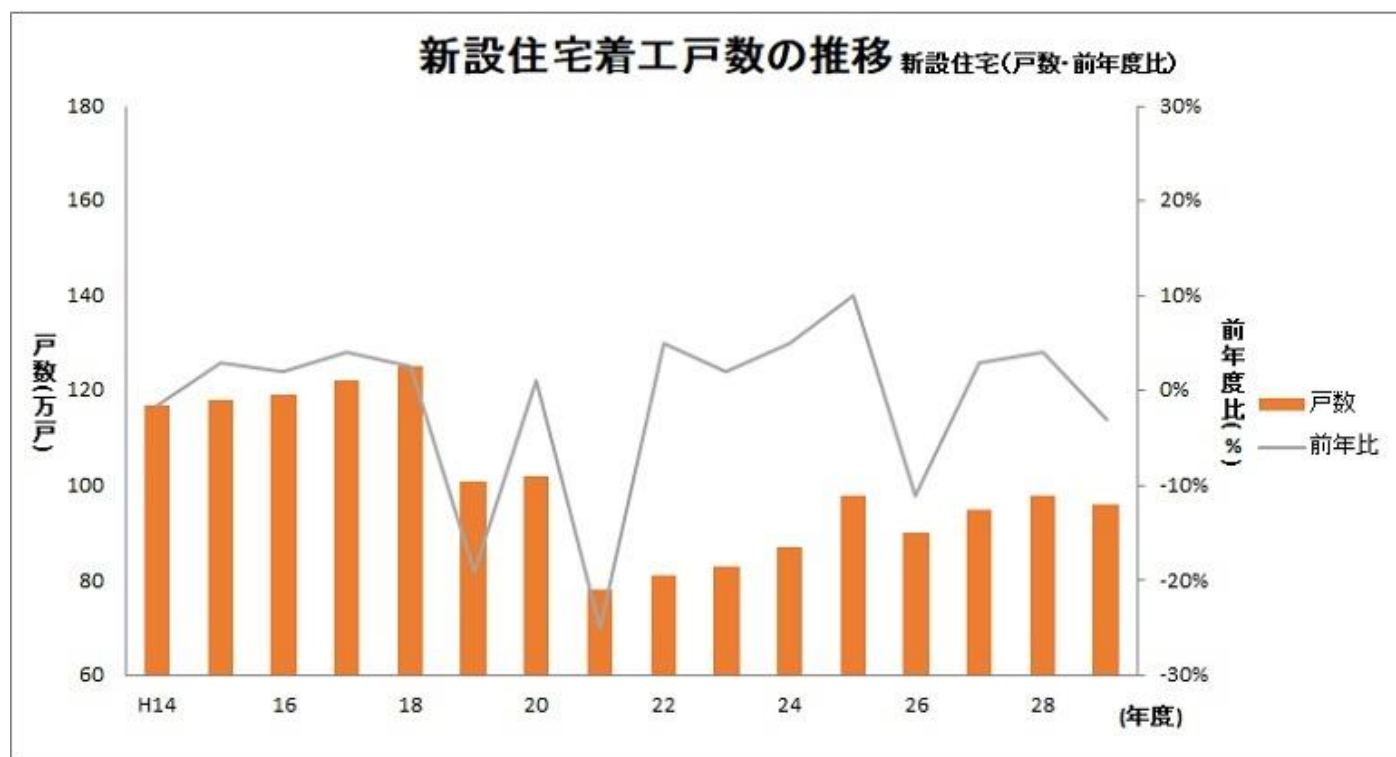


平成29年度新設住宅着工戸数が前年比2.8%減の 94万6,396戸だった

国土交通省が発表した平成29年度(平成29年4月～平成30年3月)の新設住宅着工戸数は、94万6,396戸(前年同期比2.8%減)と、3年ぶりの減少となった。

種別では持家が28万2,111戸(同3.3%減)と3年ぶりの減少、貸家が41万355戸(同4.0%減)と3年ぶりの減少、分譲住宅が24万8,495戸(同0.3%減)と3年ぶりの減少となった。

また分譲住宅のうちマンションが10万8,278戸(同3.6%減)と2年連続の減少、一戸建住宅が13万7,849戸(同2.3%増)と3年連続の増加となった。



TOSOインテリアビジネスニュース(第704号)より引用